

予防効果、治療効果で 病害から作物を守る

●他剤で効きにくかった耐性菌にも効果を発揮!!

●人畜、訪花昆虫に影響が少なく、施設栽培でも安心。



住商

ザンロール[®] 乳剤



- うどんこ病
- 灰星病
- 葉かび病
- さび病
- 白さび病
- 黒星病
- Iファリーング病

かき・いちご・さやえんどう・ばら・メロン・きゅうり・なす・ピーマン

もも

トマト

ねぎ・芝

食用ぎく・きく

ばら

日本芝・ベントグラス



住商 サプロール® 乳剤

野菜・果樹等の病害防除に

- 有効成分:トリホリン・・・18%
- 魚毒性:A類

適用病害の範囲及び使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	トリホリンを含む農薬の総使用回数
かき	うどんこ病	1000倍	200-700L/10a	収穫14日前まで	4回以内	散布	4回以内
もも	灰星病	800~1000倍		100-300L/10a	収穫前日まで		5回以内
いちご	うどんこ病	2000倍	6回以内				6回以内
メロン			5回以内				5回以内
きゅうり	うどんこ病	1000~2000倍	収穫開始14日前まで		3回以内		3回以内
なす			収穫前日まで				
ピーマン	葉かび病	1000倍	収穫7日前まで		5回以内		5回以内
トマト			収穫14日前まで				
さやえんどう	うどんこ病	1500倍	—	6回以内	6回以内		
ねぎ	さび病	800~1000倍	—				
食用ぎく	白さび病	1000倍	1-2L/m ²	発病初期	6回以内		6回以内
きく		1000~1500倍					
ばら	うどんこ病 黒星病	1000倍	10L/m ²				
芝	さび病						
芝(日本芝)	フェアリーリング病						
芝(バントグラス)							

使用上の注意

- 1: 石灰硫黄合剤、ボルドー液等アルカリ性薬剤及び微量要素肥料との混用はさけること。
- 2: ばらに使用する場合、高温乾燥時には薬害を生ずる恐れがあるので、所定の使用濃度を厳守するとともに、夏期等の高温時には朝夕の涼しい時に散布すること。
- 3: メロン、いちごには薬害を生じる恐れがあるので、所定の散布濃度を厳守すること。
- 4: いちごに使用する場合、品種「芳玉」には薬害を生ずる恐れがあるので、使用しないこと。
- 5: 野菜に使用する場合、高温時や幼苗及び軟弱ぎみの栽培条件となっている場合には、薬害を生ずる恐れがあるので使用はさけること。
- 6: 菊に使用する場合、品種(新精興)など、作型(促成栽培など)によっては散布後の新生葉に奇形などを生ずる恐れがあるので留意して使用すること。
- 7: 本剤はなし(幸水系、晩三吉など)に対して極微量で薬害を生ずるので、付近にある場合にはかからないように注意して散布すること、また、同一の散布器具、容器を用いてなしに薬剤散布をしないこと。
- 8: 本剤は自動車や壁などの塗装面に散布液がかかると変色する恐れがあるので、散布液がかからないように注意すること。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。

住商アグロインターナショナル株式会社

〒104-6223

東京都中央区晴海1丁目8番12号

晴海アイランドトリトンスクエア オフィスタワーZ

TEL.03-6221-3012

取扱店